

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	青空Teens
------	---------

公表日 令和 8年 2月 22日

利用児童数 40名

回収数 26名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	77%	4%		18%	新しい事業所まだ見てないので。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	68%	4%		27%		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	81%			18%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	87%			12%		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	95%	4%				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	93%			6%		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	93%	4%		2%		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	93%	4%		2%		
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	45%	12%	2%	40%			
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	97%	2%				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	97%	2%				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	43%	25%		31%		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	93%	6%				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	90%	8%	2%			
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	97%	2%				
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	31%	12%	22%	33%		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	77%	4%		18%		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	94%			6%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	68%	8%		23%		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	93%			6%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	81%			18%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	70%	4%		26%		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	93%			6%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	90%			10%		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	98%	2%				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%					
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	青空Teens				公表日	令和8年 2月 22日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	89%	11%	できるだけ広い空間で活動できるよう大きな家具や仕切り等を使用せず、日々棚やテントにて仕切っている。	静かな空間を求める利用者様のために、テントをひとつ増やしてみます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	92%	8%	個別対応が十分にできる職員配置を心がけています。	個別対応の必要な利用者様が多い日は、安全確保できる職員の配置に努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	入口から全室段差なく移動可能であり、歩行介助が必要な利用者様に適切な配慮を行っている。	バリアフリー環境を整えています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日の清掃・消毒・換気・加湿を行っています。日々プレイルーム・静安室・事務所を使い分けています。	学習時はプレイルームの机があるグリーンゾーン、クールダウンは静安室、休養のための布団は事務所に環境整備しています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	利用者様の希望に応じて、仕切った空間やテントを使用しております。	静かな環境を提供しつつ、完全個室になってしまわないような工夫をしています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	毎日ミーティングと振り返りを行っております。	報告メールに成功体験と次回への課題を記載し、事業所内スタッフ全員に情報共有しています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	ミーティングにて情報共有し、全員で改善方法を思案しています。	親子会・父母会の実施につながる活動を取り入れていく予定です。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	毎日のミーティングと振り返りから意見を引き出し、スキルアップに繋げている。	できるだけ全職員がすべての業務を理解できるようステップアップしていきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	89%	11%	研修等で外部の方に本事業所の評価をしていただく機会を設けたいと考えております。	外部機関との連携を図り業務改善に取り組みます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	毎月外部講師の方に依頼し、様々な研修を実施しています。	社外での研修にも参加し自己研鑽に努めております。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	利用者様の特性に合わせた5領域の支援を作成し、公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	定期的なモニタリングを実施し、日々変化する利用者様への最適な支援計画を作成しています。	日々の送迎の際にも保護者様と綿密な情報共有を行っています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	ミーティングにて情報共有し、全員で最善の支援計画を思案しています。	利用者様が本事業所を卒業した後のことまで想定し、今できることに取り組んでいます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	個別支援計画はサポートブックに綴じて全職員が確認できる環境を整えており、毎日のミーティングにて再確認しています。	職員全員がさらに頻繁に手に取るような環境にしていきたい。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	日々職員同士で意見交換をしながら、どういった支援が適切か試行錯誤している。	標準化されたツールは、作成に向けて検討していく。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	84%	16%	利用者様だけでなく、ご兄弟・保護者様との関りについても、ご家庭での状況を共有しながら支援方法をご提案しています。	移行支援・地域支援については、相談員さんに近況をお聞きしながら、できる限りのことを行っています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	職員全員が活動予定表の作成に携わり、利用者様の経験を豊かになるようにしている。	ミーティングで当日の活動について話し合い、利用者様に合わせて進行の方法を変えている。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	日々のミーティングと振り返りで情報交換しながら、改善しています。	一か月に同じ活動がないように利用者様からのリクエストはできるだけ取り入れるようにしています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	個別に利用者様と関わる活動・利用者様同士で協力し合う活動などを組み合わせている。	活動以外にも自由な時間・リラックスできる時間を設けている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	午前中のうちにミーティングをし、活動や利用者様の担当決めを確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	振り返りノートや報告メールにて、職員全員に共有しています。	休日の職員もその日の成功と失敗を把握できるようにしています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	振り返りノートや報告メールに記録し、職員全員に共有しています。	予約アプリの中にも記録を保管しています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	6か月に1回のペースでモニタリング、個別支援計画の見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%	いろいろな組み合わせで、様々な活動を取り入れて支援に繋げています。	地域交流の機会を、更に増やしていけるようにします。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	92%	8%	自分の思いを言葉にできない利用者様には、二択の質問やジェスチャーを用いています。	いろいろな役割を自分で選べるスタイルを取り入れています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	管理者・利用者様担当職員にて参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	外部講師による研修を行っています。	医療や保健との関りを増やしていきたい。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	担当者会議にて情報共有を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%	情報共有しています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%	相談員さんを通じて、相談事のアドバイスをいただいております。	研修を受ける機会を増やしていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	児童館へ行く機会はあるが、一緒に活動する場面はあまりない。	地域の公共の施設や公園を利用した際に、交流を深めていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。			参加できていません。	今後、積極的に参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎時保護者様とコミュニケーションを取り、意見交換を行い都度職員に周知していく。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	84%	16%	相談支援専門員と連携を図り、支援を実施している。		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約時にできるだけ丁寧に説明しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	送迎時・モニタリング時に都度確認を行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	説明を行ったうえで同意頂いています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	相談には適切に対応をしています。	職員・責任者・相談員さんとも情報共有してからお返事しています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。			コロナの影響により実施を控えていましたが、季節に応じた保護者交流会を設けていきます。	コロナの影響により実施を控えていましたが、季節に応じた保護者交流会を設けていきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	迅速に対応し、今後も誠意をもって対応してまいります。	迅速に対応し、今後も誠意をもって対応してまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月1回行事予定表を配布し、情報伝達を行っています。	月1回行事予定表を配布し、情報伝達を行っています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	全職員十分に気を付けています。	今後も継続していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	日々連絡ノートを活用し、情報伝達を行っています。	ラインでのやりとりも活用しています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。				今後、取り組んでいきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	外部講師による研修を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	外部講師による訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	生育記録にご記入いただいております、全スタッフがいつでも確認できる環境を整えています。	ミーティングでの再確認の機会を取り入れていきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	指示書を頂いております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	行っていますが、理解度が十分ではないので研修以外でも勉強の機会を設けたいと考えております。	行っていますが、理解度が十分ではないので研修以外でも勉強の機会を設けたいと考えております。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	利用者様の特性に合わせた対応方法を模索したうえで、保護者様にご提案していきます。	利用者様の特性に合わせた対応方法を模索したうえで、保護者様にご提案していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	全職員で周知し改善策を考え、徹底し取り組んでいます。	全職員で周知し改善策を考え、徹底し取り組むことで同じことを繰り返さないようにしています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	年一回全体研修受講、虐待防止委員会年一回、随時事例検討会を実施しています。	年一回全体研修受講、虐待防止委員会年一回、随時事例検討会を実施しています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	契約時に説明をしたうえで、同意の署名・捺印を頂き個別支援計画に記載しています。	契約時に説明をしたうえで、同意の署名・捺印を頂き個別支援計画に記載しています。	

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	青空Teens		
○保護者評価実施期間	令和7年9月16日		～ 令和7年10月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	令和7年9月16日		～ 令和7年9月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月5日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者向けアンケートより、満足度の3項目に◎や◎をご記入頂いたうえ100%となっている。	小学1年生から高校3年生・さまざまな特性や重さの利用者様が一緒に活動するため、それぞれに合う役割を果たしてもらうよう毎日ミーティングで話し合い、「できた」という喜びや達成感を感じてもらえる取り組みをしています。	更に、日々一人一人を深く知り、社会に出るまでにできるだけたくさん経験の積めるようにしていきます。
2	太陽のもとで体を動かす、遊びを通して学びを深められる活動を提案しています。	季節に合わせた外遊びや、公共の施設利用・見学の活動で、経験を豊かにしています。	社会に理解してもらい、生き生きと暮らしていけることを目指して、日々の活動に取り組んでいます。
3	保護者様の困りごととご要望にできるだけ寄り添い、ご協力しています。	送迎時やラインを活用して、私たちが気付いたことをお伝えし、支援の方法や保護者様のご希望をお聞きしています。	親子イベントを提案して、更に交流の輪を広げていきたいと考えております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	コロナの影響により父母の会や保護者様をお誘いするイベント活動を行っていない。	感染症が終息したかどうかについて、リスクを考え過ぎている。	お花見・バーベキュー・ボウリング・田植え・野菜の収穫祭など、保護者様同士の繋がりや卒業生の保護者様との関りを作っていけるような機会を作っていきます。
2			
3			